



特定非営利活動法人 なんとなくのひろば 通信

## 本年もよろしくお願いいたします。

- ・子どもたちが少しずつ動き出しました。私たちも...
- ・理事のエッセイ&自己紹介 (村上、吉成)
- ・ホームページ <http://www.nantonakuno.net/> の紹介。インターネットでのぞいてみてください。



雪の報徳今市振興会館(昨年2月撮影)

## 子どもたちが「企画」したスケート会

昨年11月頃、日頃から活発なAさんから「スケートに行きたい」との声。うーん、いつがいいだろうか。チラシも作ろうよ。などなど、いろいろ盛り上がりました。パソコンでチラシを作ったり、日程を考えたりして、ついに12月2日、子どもたちとスタッフとで、根室のスケートリンクに。子どもたちが企画したイベント第一号になりました。私たちスタッフも慣れないことで、「滑走料はどのくらいだろうか。」など市教委に電話して、「滑走券がありますよ」と教えていただいたり、よい経験になりました。小さなことですが、こんなことから、自分たちの「やりたいこと」を実現するためのやりかたを、子どもたちとスタッフが身につけていくことができたらと思います。



写真：ほとんど貸し切り状態。わ、ホームページは根室のスケートセンターにて 4月から大学生にな

る沼尾くんが運営しています。本通信2,3ページに「管理人のへや」からの抜き書きとトップページを載せました。私たちの1年間の活動が詰まっています。それぞれのページがユニークで、「管理人」のセンスがあふれています。報徳会館を舞台にしたオリジナルゲームなど、文字では紹介しきれない内容です。もちろん、「スケート会」の写真もあります。ぜひホームページを開いてみてください。

昨年は「とにかく1年間やってみよう」という年でした。今年は、新しいイベントや企画を実施していきます。小学生の痛ましい事件を受けて、「子どもを守る」運動が地域で展開されています。子どもへの暴力は「子どもの権利」の認識に深く関わっています。子どもは自立したひとつの人格を持つことを大人たちが認め、子どもたちが自らの考えを表明できる環境を作り出すことが、子どもを暴力から守ることにつながるのです。そのような視点から「子どもの安全」を考えるイベントも開催予定です。

本年もご協力、応援をよろしくお願いいたします。(手塚)

**「なんとなくのひろば」が 栃木放送「ゆうがたフレンズ」で紹介されます。**  
放送予定：1月23日(月) 午後4時10分～

### 目次：

- 子どもたちが企画した... 1
- シリーズ「はじめまして」 2
- HP管理人のひとりごと 2
- 「なんにわ」ホームページ 3
- 活動目的・入会のお願い 4

### 「むかしばなし玉手箱」

10月1日午後1時半から、はなおかひろさんの昔話を語る会を報徳今市振興会館の大広間で行いました。

20人を越える子どもたちが集まり、はなおかさんの昔語りにも耳をかたむけました。今年もこんな催しを開いていきます。



## 2 なんとなくのひろば

今、子どもたちを取り巻く環境もずいぶん変化してきており、子育ても大変な時代になってきたように思います。

その分、いろいろな生き方があることや、学校外での学びの場等が注目されるようになりました。「なんとなくのひろば」に関わり、2年が経ちましたが、ここでの活動で、私自身も勉強させてもらったり、さまざまな人たちとの出会いがあったり、子どもたちからエネルギーをもらったりして、とても充実した時間を過ごしています。子どもから大人までが「憩いの場・安らぎの場」になったら素敵だなと思います。皆さんも一度、お茶を飲みに来てみませんか？お待ちしております。

### はじめまして：その3 村上幸子 理事



### はじめまして：その4 吉成啓子 理事



「なんとなくのひろば」に息子と参加しています。火曜日と金曜日の当番になかなか出られないのが悩みです。特技は別にありませんが、趣味でそば打ちと着物の着付けを習っています。「なんとなくのひろば」に参加した子供たちが二十歳になった時、晴れ着を着せて上げることが私の夢です。

そそっかしくおっちょこちょいの性格ですが、みんなに助けられて今年も明るく前進したいと思っていますのでどうぞ宜しくお願い致します。

## なんにわHP - 管理人のひろば (ここにはオリジナルゲームもあります) numataのなんとなく日誌より

### 2005年12月4日「食事会2」

12月4日に、なんにわのスタッフや知り合いの方々、なんにわにきている子どもやその家族などで集まってバーベキューをしました。管理人は、体調を崩し、途中から参加になりました。そういえば、前回の食事会のときも体調を崩していました。次回は、体調を万全にして参加したいです。

様々な年齢の人があつまっているいろいろ話し合ったりしてとても楽しかったです。天気は、くもりでしたが、雨は、片付けたあとにふりはじめたので、運がよかったです！

### 2005年12月19日「なんにわでの遊び」

管理人Numataが、なんにわで子ども達と遊んでいるのを紹介します。

まずは、オセロです。ルールも簡単、実力にあまりとらわれないということですごくやりやすいです。

次に、ゲームです。なんにわには、ニンテンドウ64と最新型のTVゲームのゲームキューブがあります。ニンテンドウ64では、ぷよぷよという落ちゲーをみんなで変わりばんこでやったりしています。ゲームキューブのほうは、子ども達がゲームやコントローラーをもってきて、新しいゲームができるので、僕も楽しみにしていたりします。

次に、ジェンガです。実は、なんにわでやったのがはじめてだったりします。僕より子ども達のほうがうまいです。

次に、おにごっこ&かくれんぼです。なんにわの報徳会館は、すごく広くて、隠れるところも多いため楽しいです。しかし、古い建物なのと、ぶつかって怪我をすると危ないというので、やってはいけないといわれてしまいました。

次に、神経衰弱です。これも勝てません。ボケはじめているからかもしれない！(汗)

次に、サッカーです。というのは、管理人の妄想です(笑)。外で遊ぶときもあるのですが、中が中心となっているので、僕としては外でサッカーがしたいです。こんなところで第1回なんにわでの遊びの紹介は終了いたします。

### 2005年12月27日「ひよこの家」

今月、とある集まりで、高根沢にあるフリースペース「ひよこの家」に行ってきました。

ここは、なんにわと同じように、不登校の子などがくるところです。(不登校の子というより、一般の学校にいない人です)ひよこの家には、本当にいろんなものがありました。すごく驚きました。

体育館(プレハブ)に囲炉裏に、畑に、いろいろな楽器、アスレチック場などなどです。

僕もここに通いたい！！と思うほどでした。

なんにわと比べてしまいました。なんにわもなにか、新しいものを作ったり、買ったほうがよいのではないかな...など思いました。

でも、なんにわの報徳会館は、いろいろ改造しては、まずいだろうし、予算もあるかどうか(笑)。

やっぱり、スタッフ個人の特技とかでなんとか、おもしろくしていくと考えるのが1番だと思います。

なんにわにくる子どもそれぞれ、自分の得意なものを持っているので、子どもといっしょにいろいろと作ってあげればよいと思います。

# なんとなくのわ

… … … 不登校の子のための居場所 … … …

「なんとなくのわ」(なんにわ)は、不登校の子ども達が、家こもりはず外へ目をむけて、なんとなく遊びに来れるようなそんな場所です。

不登校やひきこもりだった子の親が中心になって作られました。なので親だけで相談にきてもかまいません。

子ども達は、自由に好きなことをしてよいです。ひきめなど感じずいられるところです。

今市市の報徳今市振興会館というところで毎週火・金曜日(10:00~16:00)に開かれています。

費用は月3000円ですが、はじめの1ヶ月間は無料です。見学自由です。気軽にきてみてください。  
詳しい内容はメニューの項目を選んでみてください。



なんとなくのわロゴ  
詳しくは[ここ](#)



場所: 報徳今市振興会館  
([●](#)報徳会館の写真のページ)



入り口の看板  
詳しくは[ここ](#)

## ●お知らせ●

2005年5月7日から  
「なんとなくのわ」ホームページ開設!  
毎日更新しています!

### 閉館日

毎週火・金曜日(10:00~16:00)報徳今市振興会館  
基本的に祝日は休みとなります。  
1月の休みの日:3日(火)

12月2日(金)に、スケート会をおこないました。  
([●](#)子ども達が計画したイベント)

10月1日(土)に  
音語りのおじいさん、はなおかひろしさん  
が、報徳今市振興会館で「すばなく(語り)」を  
しました。その写真をアップしました。  
([●](#)活動日記)

「なんとなくのひろば第3号」UPLしました。  
([●](#)PDFファイル)

なんとなくのわのオリジナルゲームができました。  
今、7種類のゲームを発表しています。  
第7弾サッカーゲームその2完成しました。  
([●](#)かんりにんのわ)

報徳会館敷地の入り口から活動場所となっている  
メインルームまでの道のりをのせてみました。  
これを見れば迷わずなんにわにいけます!  
([●](#)報徳会館への道)

活動場所がどんなところか見てください。  
([●](#)報徳会館の写真のページ)

UPLしました!ぜひ、見てください。  
([●](#)ごあいさつ(手塚理事長))

更新日:1月3日([●](#)更新履歴)

## ●メニュー●

文字の左の[●](#)か+をクリックしてください。  
[●](#)や+のままのところは入れません。

- [●](#)はじめに  
+ごあいさつ(手塚理事長) +なんとなくのわ定款
- [●](#)どんなことをするところ?(活動内容説明)  
+報徳会館(活動場所)
- [●](#)場所・連絡など  
(なんとなくのわのポスター)
- [●](#)活動予定
- [●](#)活動日記・活動報告  
(プライバシーの問題があるので名前と顔は出しません。  
問題があるようでしたらメールでお知らせください。)
- [●](#)子ども達が計画したイベント
- [●](#)スタッフの一言・ごあいさつ・集合写真
- [●](#)スタッフ以外の方のメッセージ
- [●](#)なんとなくのわに対する記事など
- [●](#)年4回発行「なんとなくのひろば」  
(ファイル形式:PDFファイル)  
+第1号 2005/2/4発行 +第2号 2005/6/4発行  
+第3号 2005/9/12発行
- [●](#)リンク
- [●](#)かんりにんのわ(笑) [更新](#)
- [+更新履歴](#) [更新](#)

特定非営利活動法人 なんとなくのになわ 通信

〒 321-1261 今市市今市 378

電話/Fax 0288-21-2631

E-mail: info@nantonakuno.net

ホームページもご覧ください

http://www.nantonakuno.net/



## 活動報告

- 9月12日(火)「なんとなくのひろば」第3号発行  
9月23日(金)映画「ホストタウン」  
9月24日(土)竹炭焼き&自然遊び体験(中島、西尾)  
「NPO・おおきな木」と共催  
9月25日(日)ベリー会(宇都宮にて、吉成、西尾)  
10月1日(土)むかしばなし玉手箱 はなおかひろし さん  
参加者 約20名 今小学童、吹奏楽部、個人参加2名  
10月25日~26日 県西地区不登校児童生徒  
合同宿泊体験学習(西尾)  
11月13日(日)「今市発! おらがまちの新NPO法人」  
(西尾)  
11月26日(土)「とちぎ不登校フェス」(仮)準備会(沼尾)  
12月2日(金)スケート会(根室スポーツセンター)  
子ども数名、スタッフ参加  
12月4日(日)「なんとなくのになわ」バーベキュー会  
12月11日(日)ベリー会(宇都宮にて、吉成、  
沼尾忠宏さん、吉成勇一さんが参加)  
12月11日(日)「セピー」の体験談発表会(西尾)  
12月16日(金)鹿沼「スクラムネットワーク」の集まりに  
参加(西尾、白井、手塚、他2名)  
発達障がい、不登校を考える会 鹿沼北中 福田由美さん  
12月24日(土)「とちぎ不登校フェス」(仮)準備会  
ひよこの家(沼尾)

## 私たちの活動目的:

今市市およびその周辺地区に居住する子どもおよび青少年等に対して学習や自立の支援活動を行い、地域の人々が支える新たな学びの場を作り出すことを目的とします。

## 私たちの事業:

子どもたちの自主性および自立性を尊重した居場所の提供および学びの場の運営  
子どもたち一人ひとりに対応した、  
新たなカリキュラムや学習内容の開発  
インターネットなどのIT環境を活用した学びの支援  
教育についての相談や情報提供活動  
学校外で育つ青少年の自立に関する相談  
および就労を支援する活動  
自然環境の中での学びを作り出し、子どもたちに自然環境保全の大切さを啓発する活動

## 現在の会員数

正会員 28

賛助会員 10

団体会員 2

入会金はありません。

年会費(一口)は以下のとおりです

正会員 3,000円

賛助会員 個人 5,000円

団体 10,000円

写真: 焚き火は楽し...

大沢某所でのバーベキュー会にて。

## なんとなくのへや

一昨年(2014年)の4月頃、会の名前を決めなければと子どもたちに考えてもらったら、「なんとなく」という言葉が出てきました。そのとき私は「むむ、うまいところを突いてきたな(汗)」と思ったものです。「なんとなく」は広辞苑を引くと、「とりたててなんとすることもなく。どことなく」とあります。悪い意味も良い意味もありません。ところが「なんとなく」は、昨今、あまり歓迎されない単語になってしまったような気がします。何かをやるときには「目的」を明確にし、それに到達するための手順を考え、目標に向かって活動するのが効率的とされます。授業を「なんとなく」やっていたり、教室に「なんとなく」座っていたりというのは、あまりよい状態ではない... 大学の授業でさえ「シラバス」とかいうものを作り、「これは講義についての教官と学生との契約です」ということになってきた。最初に目標を掲げ、それに到達しなければならぬという方法論は、もちろん有効な場面は多いかもしれませんが、すべてにあてはまるとは限らない。子どもたちは直感的にそんなことを感じて「なんとなく」と言ったのかなと私は考え込んでしまったのでした。欄が残りに少なくなったので、この続きは次回に... (T)

